

コンゴ(共)月例報告

2017年4月

【ポイント】

●10日、選挙法が改正され、国民議会議員の議席が139席から151席へ、県議会議員選挙の議席が860議席から1160議席へ増加した。国民議会議員選挙の第一回投票日に、県議会議員選挙の投票も行われる旨決定した。

●コンゴ(共)政府は、中国建築工程総公司(CSCEC)代表は、コンゴ・オセアン鉄道(CFCO)整備にかかる覚書に署名した。覚書の内容は、既存の鉄道整備(795Km)及び新規鉄道建設(1767Km)。

◎特にソースが明記されていない場合は、「Les Dépêches de Brazzaville」、「ICI BRAZZA」、仏通信(AFP)及び仏ラジオ国際放送局(RFI)による

1 内政

(1)国民議会議員選挙・県議会議員選挙

10日、上下院は選挙法の改正法案を採択した。行政地区の増加に伴い、国民議会議員の議席が139席から151席へ、県議会議員選挙の議席が860議席から1160議席へ増加した。また、ンブル内務・県分権・県開発大臣は、国民議会議員選挙の第一回投票日に、県議会議員選挙の投票も行う旨発表した。

(2)経済特区開発計画

24日、上下院は、経済特区開発計画4地区にかかる事業法案及び経済特区計画・促進・開発庁の設置法案を承認した。

ア ポワント・ノワール(3600ヘクタール):石油精製所, 化学物質, 鉱石, 食品・飲料産業, 木材, 紙, プラスチック, 機械修理, 観光, 金融等。

イ ブラザビル(16.4万ヘクタール):ヤシ栽培, 菜園, 石材等の建築材, 運輸・倉庫, 再生可能エネルギー, 金融業等。

ウ ウエッソ(ブラザビル北方800Km。7.3万ヘクタール):林業及び木材加工, コーヒー及びココアの栽培及び加工, ヤシ油製造等。

エ オヨ=オロンボ(ブラザビル北方400Km。76万ヘクタール):農業・畜産, 加工, 養殖, 商業, 観光, 金融業等。

2 治安:プール県情勢

(1)3日、治安部隊はプール県にて民兵組織「ニンジャ」から爆発物, 銃火器等を押収した。

(2)17日から18日にかけて、プール県マヤマ近辺にて、民兵組織「ニンジャ」が国軍を襲撃し、国軍兵士が死傷した。

3 外政:二国間

ア 中国

(ア)10日、ワン国家発展改革委員会会長は、ジャン=ジャック・ブヤ国土整備・大型公共事業大臣, ジルベール・モコキ交通・民間航空・海運大臣及びアラン・アクアラ・アティポー経済特区大臣とともに、中・コンゴ(共)枠組協定につき協議し、優先12事業を承認した(ポワント・ノワール経済特区開発計画, コンゴ・オセアン鉄道(CFCO)の整備, ドゥニ・サス・ンゲソ大学の創設, 小型ジェット機「ARJ21」の購入, 電話通信の国内カバー事業フェーズ3, 水力ダムの建設, ポワント・ノワールにおけるカリ鉱石の採掘, ブラザビル市ンガマコソ地区における都市区建設等)。

(2)5日から25日まで、中国政府は仏語圏アフリカの報道関係者20名を、北京で開催するマルチメディアに関するセミナーへ招待した。

(3)7日、ユアン中国COIDIC社副社長は、ポワント・ノワール経済特区開発計画の枠組みで、コンゴ人専門家を中国に派遣する旨発表した。なお、COIDIC社は中国アフリカ開発基金の枠組みで創設された。

イ ガンビア

30日、本年2月に就任したバロウ・ガンビア大統領は、ブラザビルを24時間訪問し、サス・ンゲソ大統領

と二国間関係の強化、商業の促進につき協議した。

ウ ギニアビサウ

30日、ヴァス・ギニアビサウ大統領は、ブラザビルを24時間訪問し、サス・ンゲソ大統領と二国間関係の強化につき協議した。

3 経済

(1) 中国企業によるコンゴ・オセアン鉄道(CFCO)整備

12日、ジルベール・モコキ交通・民間航空・海運大臣及びチャン中国建築工程総公司(CSCEC)代表は、コンゴ・オセアン鉄道(CFCO)整備にかかる覚書に署名した。覚書の内容は、既存の鉄道整備(795Km)及び新規鉄道建設(1767Km)であり、実施可能性調査は今後派遣される予定。

(2) 石油フォーラム

24日、ブラザビルにて第3回石油展示フォーラムが開催された。コンゴ(共)の石油産出量は2016年の23.2万バレルから2018年には35万バレルへ増加予定。また、埋蔵量は17億バレル(25年間)。2016年10月の石油法改正に伴い、コンゴ石油公社(SNHC)が全油田・鉱脈にて有する最低採掘権は15%に定められた。

(3) 中部アフリカ地域:CFAフラン紙幣の印刷

中部アフリカ諸国中央銀行(BEAC)は、中部アフリカ経済通貨共同体(CEMAC)加盟国6か国内にて自国の通貨を印刷する旨決定した。刻印用ローラー(600本)及び印刷機器(55台)の入札期限は本年6月末まで。なお、現在、CFAフラン紙幣は仏クレルモン・フェラン地方にて印刷されている。

4 我が国との関係

19日、軽部大使はサス・ンゲソ大統領に信任状を捧呈した。